

令和3年度 岩手県立一関第一高等学校経営計画 全日制

校長： 里館 文彦

1 現状把握及び将来展望	(1) 学校に対するニーズ	<input type="checkbox"/> 学校生活の充実 <input type="checkbox"/> 探究活動の推進 <input type="checkbox"/> 進路希望の実現 <input type="checkbox"/> 人間関係の構築	<input type="checkbox"/> 学校生活の充実 <input type="checkbox"/> 探究活動の推進 <input type="checkbox"/> 進路希望の実現 <input type="checkbox"/> 人間関係の構築	<input type="checkbox"/> 地域のリーダー育成 <input type="checkbox"/> 県政課題解決に貢献できる人材育成	<input type="checkbox"/> 日本の、世界の未来を担う人材育成 <input type="checkbox"/> 国際的な視野 <input type="checkbox"/> 研究者の資質
	(2) パートナーとの関係	<input type="checkbox"/> 信頼関係に基づいた教育活動 <input type="checkbox"/> 探究的な教育実践による学力向上	<input type="checkbox"/> 説明責任と信頼関係の強化 <input type="checkbox"/> 効果的な情報発信 <input type="checkbox"/> 学校行事への参加	<input type="checkbox"/> 開かれた学校づくり推進による理解と支援	<input type="checkbox"/> 中学校や関係機関・団体との連携 <input type="checkbox"/> SSH事業、理数教育推進に係る連携
	(3) 学校に影響を与える変化	<input type="checkbox"/> 情報化の進展に伴う ICT 機器を活用した授業改善の推進 <input type="checkbox"/> 多様な学力、多様な進路希望を持つ生徒、特別な支援を要する生徒の増加 <input type="checkbox"/> 本県唯一の公立併設型中高一貫校としての在り方及び成果・課題の検証 <input type="checkbox"/> 急速に進む少子高齢化、地域人口減に伴う高校再編			
2 校訓・教育目標		【校訓・校是】 高志 遂げずばやまじ 温故知新 切磋琢磨 不屈不撓 修文練武 【教育目標】 ア 自主自立と進取の気概を持ち、高い志を掲げて可能性に挑戦する生徒の育成 イ 主体的に学ぶ意欲と高い知性を持ち、未来を切り拓いて社会に貢献する生徒の育成 ウ 心身ともに健康で、自他を尊重する姿勢と豊かな感性を持つ生徒の育成			
3 目指す学校像	(1) 今年度の重点目標	重点目標		達成指標	
		ア 探究的な学びの推進と学力向上		・「授業により力がついている」と答えた生徒：85%以上 ・「授業では生徒の発言等を積極的に取り入れている」と答えた生徒：80%以上	
		イ 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止		・「自分にはよいところがある」と答えた生徒：80%以上 ・「学校は悩みや困りごとの相談に対応している」と答えた生徒：85%以上	
		ウ キャリア教育の充実と進路希望の実現		・将来を見据え、希望する進路目標を達成した生徒：85%以上	
	エ 教員のスキルアップ		・「授業の内容がわかる」と答えた生徒：85%以上 ・相互授業参観：年間一人4回以上		
(2) 取組方針	ア 探究的な学びの推進と学力向上 (ア) 教科横断的な学習等を通して思考力、判断力、表現力等を育む。 (イ) 主体的、対話的で深い学びの充実により、確かな学力を育む。				
	イ 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止 ～生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」推進、早期発見と解消に向けた適切な対応 (ア) 集団生活を通してコミュニケーション能力を育み、社会性と規範意識を醸成する。 (イ) いじめアンケートや生活実態調査等で生徒の現状を把握し、事故未然防止に努める。				
	ウ キャリア教育の充実と進路希望の実現 (ア) 自分の生き方・在り方を考えさせ、生涯にわたって学び続ける姿勢を育む。 (イ) 個に応じたきめの細かい指導で希望する進路実現を目指す。				
	エ 教員のスキルアップ (ア) 生徒による授業評価を検証し、授業改善に努める。 (イ) 全教員が目標を共有し、チームによる授業改善を推進する。				